

外環事業について、ご存じですか？

2026 年 1 月
武蔵野市 都市整備部まちづくり推進課

現在、関越自動車道から東名高速道路までの約 16 km をトンネルでつなぐ事業を、国土交通省、東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）が共同で進めています。
武蔵野市内においても、大深度地下（地下 40m 以深）をシールド工法により掘削し、本線トンネルが構築されます。

NEWS

市公式 LINE で外環事業に関する情報をお届けします！

武蔵野市公式 LINE に「東京外環」のページを開設し、皆様に情報をお届けしています。

市公式 LINE の友達登録 と 受信設定 をお願いします。

受信設定をして頂いた方には、外環に関する市からのお知らせが届きます。
（市公式 LINE の東京外環タブより「受信設定」をお願いします）



TOPIC

東京外かく環状道路の概要について

○外環は、1963 年に首都圏の道路交通の骨格として計画された 3 環状 9 放射ネットワークのひとつです。

首都圏の渋滞緩和、環境改善や円滑な交通ネットワークを実現する上で重要な延長 85km の道路です。

現在は、大泉 JCT から高谷 JCT までの約 50km については開通しており、大泉 JCT から東名 JCT(仮称)までの約 16 km について事業が進められています。



※JCT、ICは仮称。
・上記幹線道路網図は令和4年9月時点。©Shobunsha Publications, Inc. All rights reserved.
出典：TOKYO OUTER RINGROAD 工事パンフレット（第7版 2022 年 9 月）

○関越から東名間は、住宅などが密集する練馬区、杉並区、武蔵野市、三鷹市、調布市、狛江市、世田谷区の市街地を通過することから、地上への影響を軽減することを目的に、大深度地下方式にて事業が進められています。

○関越道との接続部に大泉 JCT、中央道との接続部に中央 JCT(仮称)が設けられるほか、東名高速との接続部に東名 JCT(仮称)が設置されます。また、目白通り・青梅街道・東八道路との接続部に、IC が設けられる計画となっています。

もっと詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。

「東京外環プロジェクト HP」

<https://tokyo-gaikan-project.com/project.com/>

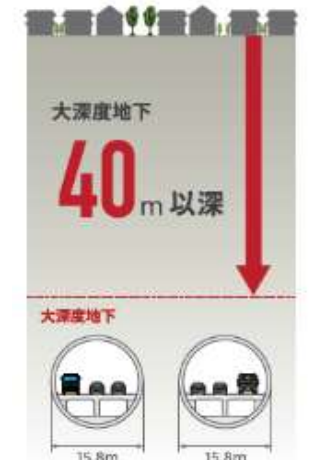


TOPIC

工事の特色

大深度地下の利用

外環（関越～東名）は、平成 26 年 3 月に「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」に基づく大深度地下の使用の認可を受け本線トンネルの大部分を地下 40m 以深の大深度地下としました。
これにより、用地買収等を伴う箇所が地上部と大深度地下以浅部のみとなり、地域分断等による地上部の影響が少なくなります。



シールドマシンによる施工

本線トンネルの工事はシールド工法によって、直径約 16m のシールドマシンにより、直径 15.8m の本線トンネルを構築します。完成すると片側 3 車線、合計 6 車線の道路となります。

本線トンネルの概要



本線トンネルの完成イメージ



本線トンネルのシールドマシン



出典：TOKYO RINGROAD パンフレット（2021 年 4 月）
東京外かく環状道路パンフレット

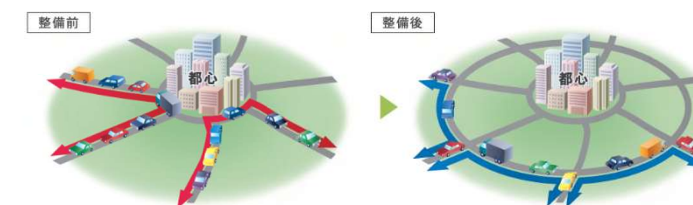
TOPIC

整備効果について

整備効果の一例

渋滞の解消

東京外かく環状道路の整備により、通過交通の都心部への流入を抑制します。



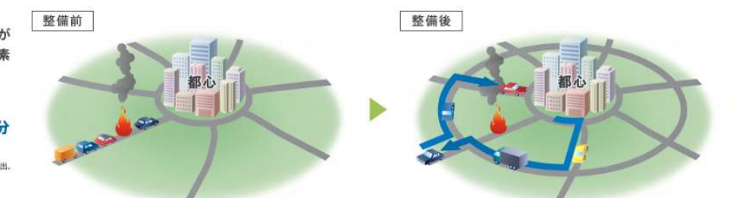
安全な生活道路

幹線道路の抜け道として、生活道路を利用する車が減少します。



災害に強いまち

目的地までの迂回路が確保されるため、災害や事故などにより一部区間の不通が生じた際にも、速やかに移動することが可能となります。



出典：TOKYO OUTER RINGROAD 工事パンフレット（第8版 2025 年 1 月）

時間短縮と環境改善

東京外かく環状道路が整備されることにより、交通の流れがスムーズになります。走行速度が向上することで、二酸化炭素(CO₂)の排出量を削減することができます。



出典：12分：外環は設計速度にて算出。66分：H27全国道路・県道交通量調査における道路平均旅行速度にて算出。

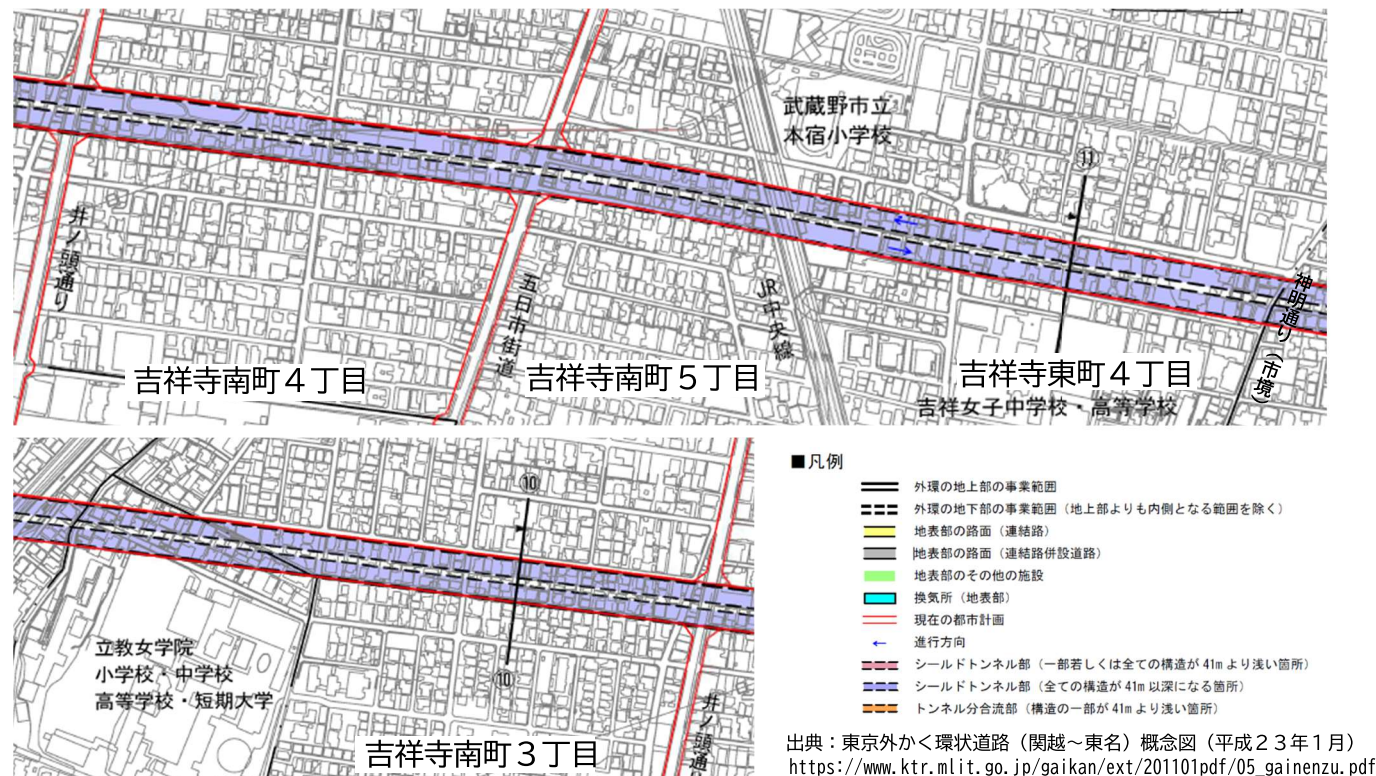
TOPIC

シールドマシンの掘進位置について

武蔵野市内の掘進位置

武蔵野市内では、吉祥寺東町4丁目、吉祥寺南町3～5丁目の一部地域の大深度地下において、シールドトンネル工事が計画されています。

○武蔵野市内平面図



※本図の地形図は、現在の建物の立地状況と合致していない場合や多少の誤差があります。

現在の掘進状況

工事の状況等については、東京外環プロジェクト HP よりご確認ください。

東京外環プロジェクト

検索



本線トンネル工事は、2本のトンネルをそれぞれ北側（関越道側）と南側（東名高速側）から掘進していき、井の頭通り付近の地中で接続します。

練馬区大泉側から掘進しているシールドマシンは、右図の通り2本のシールドマシンがあり、今年冬頃（※）に武蔵野市内に到達する見込みとなっています。

（※）これまでの掘進速度をもとに算出したものであり、今後の掘進状況により変更となる可能性があります。

グリルド：本線トンネル（南行）大泉南工事

カラッキュー：本線トンネル（北行）大泉南工事



Q&A

よくあるご質問（事業者回答）

Q 外環道の開通の目途はいつか。

A 東京外かく環状道路(関越～東名)の開通時期について現時点において見通すことは困難です。安全を最優先に工事を進め、一日も早く開通できるよう取り組んでいきます。

Q 自分の土地の下がいつ掘進されるのか大まかなスケジュールが知りたい。

A シールドマシンの掘進にあたっては、再発防止対策等が機能していることを丁寧に確認し、施工状況や周辺環境をモニタリングしながら細心の注意を払いつつ、慎重に進めていきます。そのため、現時点では具体的な掘進スケジュールをお示しできませんが、シールドトンネル工事の掘進状況については、周辺にお住まいの皆さまへ通過1ヶ月前、通過直前、通過後にお知らせします。

Q 緊急時には住民に速やかに周知してほしい。どのような対応になるのか。

A 掘進工事箇所周辺にお住まいの皆さまの避難が必要となる場合には、24時間体制で巡回する徒歩巡回員や警戒車両等により、直接、周辺の皆さまにお知らせします。また、各戸を訪問する等、周辺にいらっしゃる皆さまには直接、お知らせし、安全な場所やオープンスペース等に皆さまが避難できるよう誘導支援します。

Q 工事中の振動や騒音が心配

A 地下部の工事中はシールド掘進時の振動・騒音レベルを注視しながら、状況に応じて、以下のような振動等の抑制対策を実施します。

- ・シールドマシンの外周部と地山との間に滑剤を充填することにより摩擦を低減させる。
- ・掘進速度の調整によりカッターヘッドが地山を削り取る際の振動・騒音を緩和させる。

また、振動等の抑制対策とあわせて、以下についても実施します。

- ・振動等の測定頻度を増やすこととし、測定結果についてホームページと現地付近の掲示板で公表するなどモニタリングを強化する。
- ・特に振動等を気になされる方へ、掘進期間中に一時的に滞在可能な場所を確保提供する。

外環事業シールドトンネル工事の状況等に関する主なご質問とその回答（令和7年11月28日時点）を市にて一部加筆
https://tokyo-gaikan-project.com/news/pdf/shiryou_17.pdf

お問い合わせ先

■平日・日中のお問い合わせ

事業についての疑問点などは以下までご連絡下さい。いずれの連絡先でも構いません。

○国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所 0120-34-1491（フリーダイヤル）
 ○NEXCO 東日本 関東支社 東京外環工事事務所 0120-861-305（フリーコール）
 ○NEXCO 中日本 東京支社 東京工事事務所 0120-016-285（フリーコール）

その他についてのお問い合わせは以下までご連絡下さい。

○武蔵野市都市整備部まちづくり推進課 0422-60-1872（平日 8:30～17:15）

■土日・夜間のお問い合わせ

○24時間工事情報受付ダイヤル 03-6904-5886